

特 57

316

015983-001-7

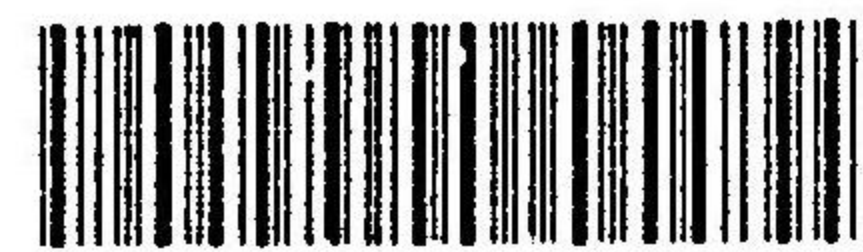
特67-316

妙音集 第3, 4編

下村 吉次郎/編

M23.5

ABC-1813



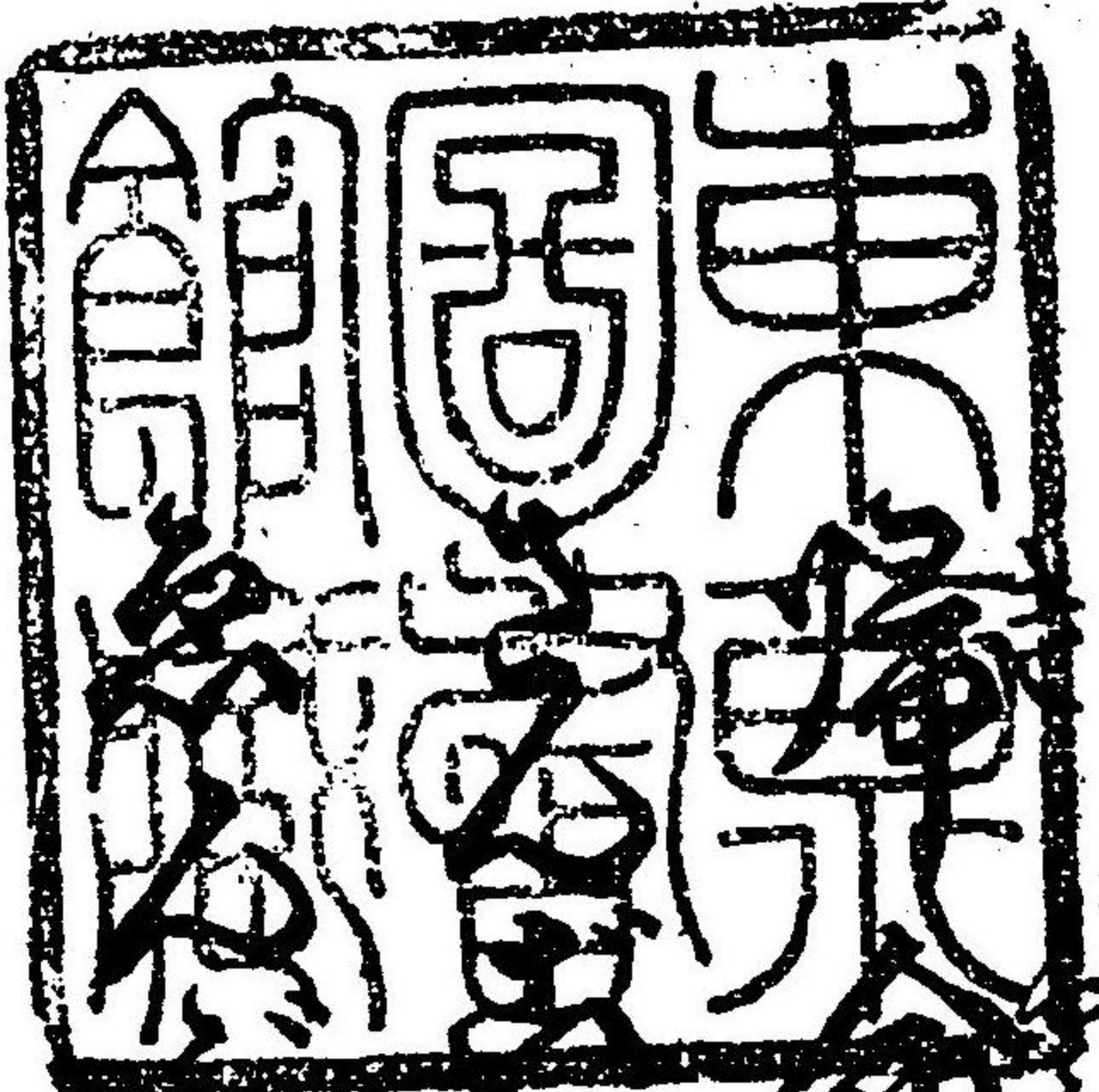
善光寺
黒谷上人
和
發

妙音集
三編

地尊
和
發
因
果
日

特67
316

№2753/
23



○信濃國善光寺所和讃



唐土んぢらくのびるやうに
のうぐもらさなげぬまぶ
かだごんの所奉ごん
くむとうけ善光寺
中らようらら志あ



はまふんあまいぢふん
おやけうだるふん
かたふん
あふん
まふん
そのふん

たぐふかふん

長者のふん
女子みよちよらふのふん
ふのふん
あふん
あふん
あふん

あぐびやうやうのひをのちからす
ひく月移しをきかきかき
しまよふまゝのひをひかきかき
父母ちちふらうくおげまきはく
なみごとくおのふ新しん地大慈だいじ
たすけをうけとほぐらふまき

おまのまゝのひをひかきかき
まきかきかきかきかきかき
おまのまゝのひをひかきかき
おまのまゝのひをひかきかき
おまのまゝのひをひかきかき
おまのまゝのひをひかきかき
おまのまゝのひをひかきかき

きくまんとせんぶ言者の志んつらや
おつこせししんまうくしん新造孫しん徳の
くつらうちち中よおのばいいのら
おらこせししんまうくしん一清しん幸言
ぶつらしんかひしんまうくしん一清しん幸言
長者ちやうよまうくしんあましんくしん中の

然人のまうくしんびつしんかしんつしんあ
その後のちらしんまうくしん一清しん幸言の
おらしんこせししんまうくしんあましんくしん中の
おらしんこせししんまうくしんあましんくしん中の
おらしんこせししんまうくしんあましんくしん中の
おらしんこせししんまうくしんあましんくしん中の
おらしんこせししんまうくしんあましんくしん中の

佛ぶつちよくちつぐ我わがころの
きんめん天あまもう志しころくぬ
十三年じゅうさんねんれふ日ひりあは
津つのらふなふをゆつたふ
あいかんなく先まへあけし
肉にく養やうふらんちちきり

くしんあつしつてあつた
きりやあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつた

七日七女のさちのあき
たぐらふうたふくさく
くさくさくこのなつて
きくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく

あさのさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく
さくさくさくさくさく

明^{めい}七年の申^{まを}おはなる
 大^や和^まが縁^{ゆかり}ぎいあふまやへ
 けいぎれくあふまおのよう
 奉^{ほう}田^{でん}より光^{ひかり}のがりしが
 三^{さん}とわろやくまをたてのら
 本^{ほん}ごくあおのく海^{うみ}りん^{ちん}

なるどはほつあのお申^{まを}お
 ふいぎいあひあつあやくま
 ぎいみりし
 なくあふまおくあはるあはる
 よしあふまおくあはるあはる
 えあひなるあはるあはる

Handwritten text in a cursive script, likely a page from a manuscript. The text is written in a dark ink on a light background. The script is highly stylized and difficult to decipher. The text is arranged in a single column, starting from the top right and moving downwards. There are some small annotations or corrections written above certain characters.

Handwritten text in a cursive script, likely a page from a manuscript. The text is written in a dark ink on a light background. The script is highly stylized and difficult to decipher. The text is arranged in a single column, starting from the top right and moving downwards. There are some small annotations or corrections written above certain characters.

あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは

あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは
あまのこゝろをなほしむるは

あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの

あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの
あまのついでにさかすかすの

南無阿弥陀佛

○黒谷上人和讃

帰きみよろちよららの黒谷の
田た光ひかり大おほ妙たうのかしし名なふれ
にんげんじんづうじう又また十じゆ絲しん
をみふたとあそそちがほの
法はふ由ゆううののままいいぢぢゆゆめめららて

なげふおびしし申まをせせねががううねねぞ
たとくくららたたよよふふたたかかららああそそ
このししんんららふふははううふふもも
おららももわわららななももははままももふふと
ねねんんままいいぢぢゆゆめめららて
ななああももいいぢぢゆゆめめららて

おのりすつたてふまゝの
 父ちちくおひーちちぬしー
 おおーちちたふたふたふたふた
 志やたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた

ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた
 ちちたふたふたふたふた

なぢんていぶちのたぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

よのよをきうしんたをむきと
くじしやうかむいびんさうさ
きしんのもんぢやうしなま
みじのしやうさみらびま
らびさうかむさうさ
あららつかにや地義言

○ 因 果 和 後

車音やほんぢの釈迦業
あぢうくちんかぶさびん
かじさうしんさおきんま
そのおたみでしんさん
せんあくせんさゆ

中へいふるをきかぬ
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく

しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく
しきりておのれを
いふにたがひなく

おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの
おびくもなまのたのまの

南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛
南無阿弥陀佛

全 明治廿三年五月二十日印刷
年 全月全 日出版

定價四錢

京都府平民

著者

下村吉次郎

京都市下京區上珠敷屋町通
幸町西入若宮町三番戶

發行兼印刷者

中村新太郎

全市全區東洞院通上珠敷屋町
北入富田町六番戶

大正十一年九月廿一日

野田 隆太郎

野田 隆太郎

野田 隆太郎

野田 隆太郎

野田 隆太郎